

【指導案の書き方の例】

社会科学習指導案

日 時  
場 所  
生 徒  
指 導 者

- 1 単元名
- 2 単元について

〇〇的分野では、・・・  
分野のねらいから、本単元に関わる内容を説明する。指導要領や解説本を参考に！

本単元では、・・・  
単元のねらいを説明する。指導要領や解説本を参考に！

生徒の実態は、・・・  
社会科における生徒の実態を一般的に書く。考える力が不足、学ぶ意欲が不足など

そこで、・・・  
単元のねらいと生徒の実態をふまえて、単元の学習の工夫を書く。具体的に、何を何のためにどのようにやるのかがわかるように書く。

また本時では、・・・  
本時の授業の工夫を書く。具体的に、何を何のためにどのようにやるのかがわかるように書く。

- 3 目標

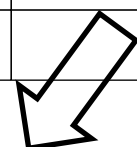
単元の学習全体を通して、身に付けるべき能力や目指すべき子どもの姿を表し、教師の手立てや願いも書く。単元の学習を指導する際の指針となる。4観点別に教師の立場で書く。

今後は3観点になる

- (1)  に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。  
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2)  について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。  
(社会的な思考・判断・表現)
- (3)  に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。  
(資料活用の技能)
- (4)  を理解し、その知識を身に付けている。  
(社会的な知識・理解)

#### 4 指導計画と評価規準

時数	学習活動	■評価規準 □評価方法
	学習活動（～を～して）、ねらい（～を～させ	



- に関心をもち、 について意欲的に調べようとしている。  
(考えようとしている。)(関・意・態)
- が  であることに気づき、 が  のように関わっていることに気づいている。(  について考察して表現している。)(思・判・表)
- から  が  であることを読み取り、 に  してまとめることができる。(技)
- の  と  が  であることを理解している。(知・理)

※

□【発】は発言 【行】は行動観察 【ノ】はノート 【ワ】ワークシート 【テ】はテスト

#### 5 本時の授業

##### (1) 目標

- ①
- ②

単元全体の目標をもとに、より具体化する。2観点ぐらいになる。

##### (2) 展開

段階	○主な学習活動 ・予想される生徒の反応	◇教師の主な働きかけ ・具体的な手立て	■評価規準 □評価方法 ▲努力を要すると判断される生徒への手立て
導入	1 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">                     前時の復習は書かない。導入資料などを活用す                 </div>	1	
見通し	2 本時は、～をねらいとし、～を学ぶことを理解し、学習の見通しをもつ。	2 学習課題を提示する	

展開	<p>3 ~において、~が~であることを理解する</p> <p>生徒の理解する内容</p> <p>生徒の考え</p> <p>理解する内容を箇条書きにしてもよい。作業や考える場合もその内容や予想される内容を書く</p>	<p>3 ~の~をさせ、~をすす、~を~しながら</p> <p>説明の手立て</p> <p>発問</p> <p>生徒に理解させる場合、そのための手立てを具体的に書く。作業や考えさせる場合も同じ。</p>	<p>どのようにして理解させるのか！</p>
	<p>4 ~が~と~のように関わっていることに気づく</p> <p>生徒の作業</p>	<p>4 ~と~の関わりに</p> <p>指示</p>	
ふり 返り	<p>5</p> <p>授業をまとめる！ 教師のまとめ、生徒が振り返りをする場面 本時にわかったこと、学んだこと、次時へのつなぎもOK</p>		

(3) 板書計画